

「躊躇せず、飛び込もう！」あなたの経験を活かして新たな世界へ！
南国リゾートSPAで働く、「SPA JUNGLIA」運営の最前線

Japan
Entertainment

オペレーション部アドミッション課 ディレクター 大野なほさん



自己紹介

—— まずは簡単に自己紹介をお願いします。

大野なほです。オペレーション部アドミッション課のディレクターとして、パークのエントランス周りやゲストサービス、ゲストサポートを担当しています。また、隣接する温浴施設『SPA JUNGLIA』の運営にも携わっています。

キャリアと転職の理由

—— これまでのキャリアとJEに転職した理由を教えてください。

もともとは飲食業界に身を置き、自分の店舗を経営することを目指していました。バーテンダーとしてサービス業を経験する中で縁があり、ライブハウスの運営に関わることになりました。そこで支配人として管理業務やイベント企画に携わり、その後ホテル業界に転職。総支配人としてホテル運営を行いました。その経験を通じて再生事業に興味を持ち、JUNGLIA OKINAWAに参画することになりました。

JEへの入社のきっかけ

—— JEに入社することになったきっかけは？

最初は転職するつもりはなく、求人媒体の登録すら忘れていたほどでした。しかし、スカウトの声をかけてもらい、テーマパークの仕事に興味を持ちました。最初は話を聞いてみるだけのつもりでしたが、人事の方々の温かい言葉や面接で出会った方々の人柄に惹かれ、『この人たちと一緒に働きたい』という思いが強くなり、応募を決意しました。

現在の業務

—— 現在担当されている仕事について詳しく教えてください。

担当する領域は大きく分けて二つあります。一つは『アドミッション』で、テーマパークの入口周辺の運営です。具体的には6つのユニットがあります。

- パーキング: 駐車場整備、シャトルバスの運行、交通対策
- エントランスゲート: ゲートオペレーションとシステム構築
- チケットブース: チケット販売のオペレーション構築
- ゲストサービス: ゲストリレーション、迷子対応、備品レンタル、障がいを持つゲストへの対応
- コンタクトセンター: コールセンター業務、ゲスト問い合わせ対応
- ゲストサポート: トラブル対応、調査が必要な案件の対応

もう一つは『SPA JUNGLIA』の運営です。沖縄には数少ない温浴施設を開設するにあたり、オペレーションの構築を進めています。現在は、ゲスト満足度を高めるためのアメニティの選定なども行っています。」

SPA JUNGLIAのコンセプト

日本の温泉文化ではなく、『沖縄でしか体験できない南国リゾートのスパ』を目指しています。地元の方の力と合わせて、JUNGLIA OKINAWAにしかない贅沢とこれまでにない新しい体験を提供したいと考えています。

仕事の面白さとやりがい

—— 仕事の面白さややりがいを感じるのはどんな時ですか？

さまざまなバックグラウンドを持つ仲間が集まり、これまでの『当たり前』が通用しない環境で新しい視点をもらえることが面白いですね。また、飲食業やホテル業などの経験を活かしながらも、新たな挑戦ができる環境にいて、自分がまだまだ成長できていると感じています。

特に、JUNGLIA OKINAWAのような国単位の大きなプロジェクトに関われることは貴重な経験です。現場に立ちながらオペレーションの構築に携われるのは非常にやりがいがあります。

印象に残っているエピソード

—— 今までの業務の中で、特に印象に残っているエピソードを教えてください。

最近、那覇からパークへ向かうバス路線の計画を進めています。バス会社や行政との協議を重ねる中で、多様な立場や意見が交わされるのを実感し、改めて大規模なプロジェクトに携わっていることを実感しました。

また、SPA JUNGLIAのアメニティ選定では、沖縄北部の生産者と連携し、地元素材を活用した商品開発を進めました。最初は供給が追いつかない懸念がありましたが、地元の事業者の努力によって素材供給が可能となり、地元との協力が深まったことが嬉しかったですね。

今後の挑戦と目標

—— JEで今後挑戦したいことや目標は？

SPA JUNGLIAに対する期待の声を多くいただいているので、地元の方々にも日常的に利用してもらえる施設として定着させたいです。自分の経験とチーム、地元の力を合わせ、沖縄ならではの温浴施設を創り上げていきたいと思います。

未来の仲間へのメッセージ

—— どのような方に仲間になってほしいですか？

未経験でも問題ありません。接客経験があり、挑戦精神のある方が向いていると思います。過去の経験にとらわれず、新しいことにチャレンジできる方と一緒に働きたいですね。また、多様なバックグラウンドを持つ仲間と意見を交わしながら、より良いものを作り上げる意欲のある方に来ていただきたいです。

—— 最後に、未来の仲間に向けてメッセージを！

「躊躇せず、ぜひチャレンジしてください！」不安に思う必要はありません。様々なバックグラウンドを持つ仲間がいるので、自由に意見を発表できる環境が整っています。